



表紙写真：「第1回 バイク王 フォトコンテスト入選作品」

バイクのことなら

株式会社バイク王&カンパニー
証券コード：3377

BIKE 王

トップメッセージ

安定した収益構造の構築へ順調に進捗し、
収益性が一段と改善した結果、大幅な増益となりました。



代表取締役社長執行役員

石川 敏彦

平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

第22期(2019年11月期、以下22期)の概況および第23期(2020年11月期、以下23期)の方針と取り組みについてご説明申し上げます。

▶ 22期の概況について

当社は、ビジョンとして掲げる「バイクライフの生涯パートナー」の実現に向けて、従来のバイク買取専門店としての「バイク王」から、バイクに係る全てのサービスを総合的に提供する「バイクのことならバイク王」と言われるブランドへ進化を目指しております。

また、継続的に複合店(買取およびリテール販売を展開する店舗)を拡大し、お客様とのタッチポイントを増加させるとともに次の成長に向けた経営基盤の構築に取り組んでまいりました。

22期においては、「仕入車輛の量と質の確保」、「仕入価格の適正化」および「リテール販売台数の増加」を基本戦略とし、さらに「複合店に適したMD(マーチャダイジング)サイクルの確立」、「店舗運営の生産性向上」、「人財育成の強化」、

「人事制度の拡充」に取り組むことにより、ビジョンの実現、持続的な成長と安定した収益構造の構築を目指してまいりました。

22期方針

仕入車輛の
量と質の確保高市場価値車輛の
増加

仕入価格の適正化

価格決定体制の継続

リテール販売台数の
増加

集客力の向上

MDサイクルの確立

店舗運営の生産性向上

人財育成の強化

人事制度の拡充

21期に奏功した三つの取り組みを軸に
22期は持続的な成長と安定した収益構造の構築を目指す

具体的には、高市場価値車輛への対応時間を確保するための仕入業務オペレーションの効率化、繁忙期における人員体制の見直しに加え、WEBを中心とした効果的な広告展開、マスメディアの媒体構成の最適化を図りながらバイク王を想起させる広告宣伝活動を推進いたしました。これにより、仕入は好調に推移し、高市場価値車輛を中心に量と質の向上が図られ、リテール販売に適した在庫も十分に確保することができました。

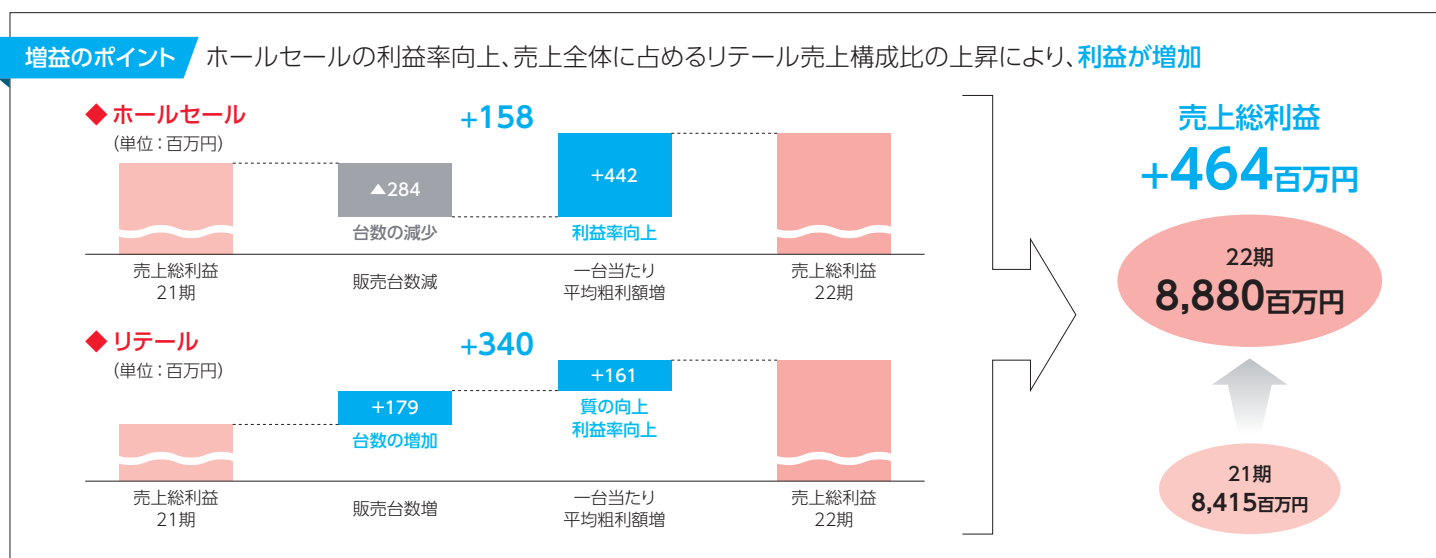
また、MDによるデータベースの一元化を推進しつつ、仕入プロセスの見直しによって仕入価格の適正化を図りました。さらに21期から複合店化した店舗の貢献によりリテール販売台数は増加いたしました。なお、店舗数は、複合店を新たに5店舗出店したほか移転統合した結果、全61店舗のうち55店舗が複合店となりました。

このように、車輛における質の向上およびリテール販売台数の量の確保により平均売上単価(一台当たりの売上高)ならびに売上高は21期をやや上回りました。加えて、平均粗利額(一台当たりの粗利額)が21期を上回ったことにより売上総利益は21期を上回りました。

営業利益および経常利益につきましては、販売費及び一般管理費は増加しましたが、ホールセールの利益率向上と売上全体に占めるリテール売上構成比の上昇による収益性の一段の改善によって、21期を上回る大幅な増益となりました。

税引前当期純利益は、一部店舗の減損損失等を計上したものの、経常利益の増加にともない増益となりました。加えて、業績改善にともない繰延税金資産を計上したことにより当期純利益も増益となりました。

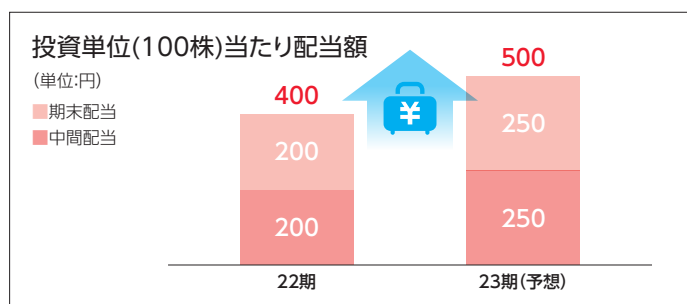
	21期	22期	増減額	増減率(%)
売上高	19,921	20,119	198	1.0
売上原価	11,505	11,239	△266	△2.3
売上総利益	8,415	8,880	464	5.5
販売費及び一般管理費	8,350	8,669	319	3.8
営業利益	65	210	144	219.6
経常利益	187	359	172	92.1
当期純利益	87	205	118	135.7



▶ 配当について

当社は、配当を株主還元における重要施策と考えており、安定的な配当を行うことを念頭に置きつつ、業績等を勘案したうえで配当金額を決定しております。この方針に則り、22期の期末配当につきましては、期初予想どおり2円(中間配当とあわせ年間4円)とさせていただきます。また、23期の配当予想については業績予想が増益となることを踏まえ、基本方針に基づき、22期より年間1円増配し、中間2.5円、期末2.5円の年間5円を予定することといたしました。

	22期	23期(予想)	増減額	増減率(%)
売上高	20,119	20,500	380	1.9
営業利益	210	230	19	9.1
経常利益	359	370	10	2.9
当期純利益	205	210	4	2.0



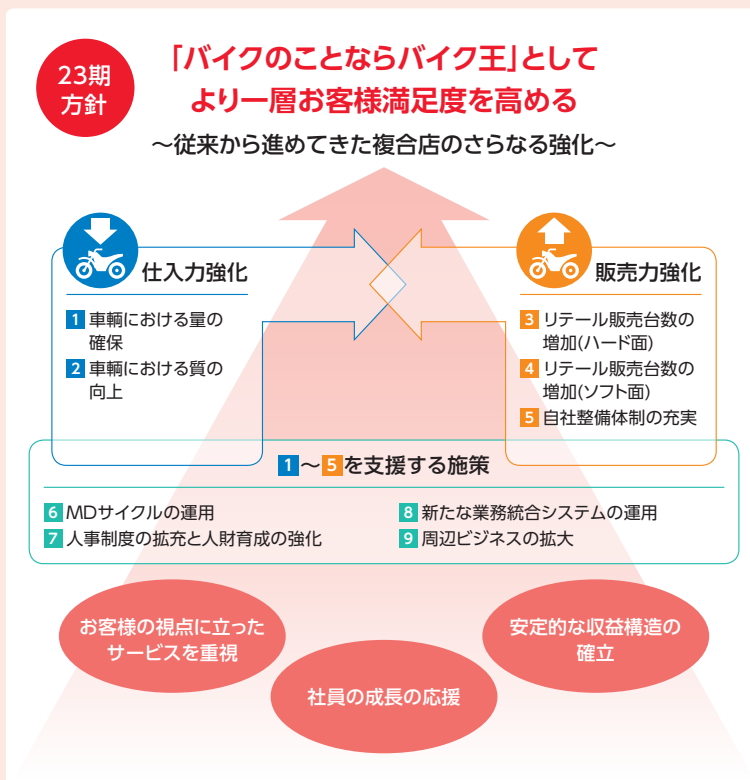
▶ 23期の取り組みについて

複合店における仕入力および販売力の強化を推進

車輛における量の確保と質の向上、お客様にとって魅力ある店舗の構築やサービスの拡充、安定的なサービスを提供するための自社整備体制の充実に努めるとともに、職場環境の改善や人材育成を積極的に進め社員のモチベーションアップおよび業務遂行に必要な能力の向上を図ってまいります。さらに、複合店の生産性向上に資する新たな業務統合システムの導入と活用を予定しているほか、バイクに関する周辺ビジネスの拡大を検討してまいります。

なお、これらの取り組みについては、お客様の視点に立ったサービスの重視、社員の成長の応援、安定的な収益構造の確立の三つの視点に基づき実施してまいります。

23期においては、従来から進めてきた複合店における仕入力および販売力の強化をさらに推進し、より一層お客様満足度を高めてまいります。引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



TOPICS 1



Instagramで公式アカウント開設!

「第1回 バイク王 フォトコンテスト」を開催いたしました。

Instagramの公式アカウントの開設を記念し「第1回 バイク王 フォトコンテスト」を開催いたしました。コンテストでは「わたしのバイク」をテーマにライダーの皆様からバイクの魅力が詰まった写真を幅広く募集いただき、SNSを通じてバイクの魅力を発信することができました。今後も新たなサービス・コンテンツを企画・展開し、バイクの魅力を伝える活動に取り組み続けてまいります。



バイク王 Instagram公式アカウント
@bikeo_official



TOPICS 2



社員自らが新しいアイデアを試行する取り組み「CSコンテスト」を開催いたしました。

当社では、「お客様に喜んでいただける新しい接客アイデア」をテーマに、店舗をはじめとする各チームがそれぞれの課題抽出や改善活動を競い、高めあう場として、毎年CSコンテストを実施しています。11月20日(水)、社内の一次予選、二次予選を勝ち抜いた店舗等が、決勝戦に挑みました。CS向上の高い施策として多くの人に評価された施策は、順次全店舗に展開されます。当社は今後ともビジョン実現のためお客様満足度の向上を目指してまいります。

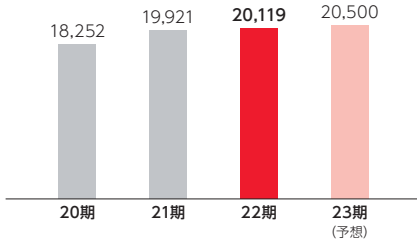


CSコンテストとは、「バイクライフの生涯パートナー」という共通する価値観の下、お客様との関わり方に対する考えや姿勢についてあるべき姿の活動に関して、ナレッジの浸透を目的とした取り組みです。

決算ハイライト

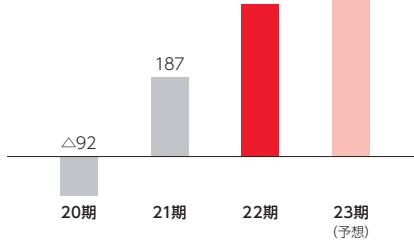
売上高

(単位:百万円)



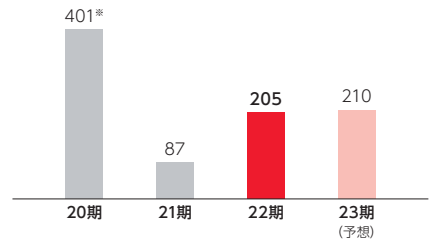
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

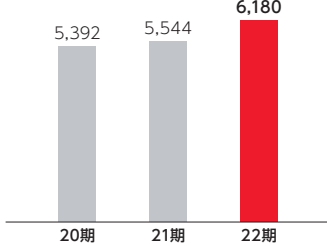
(単位:百万円)



*駐車場事業の譲渡にともなう特別利益が含まれております。

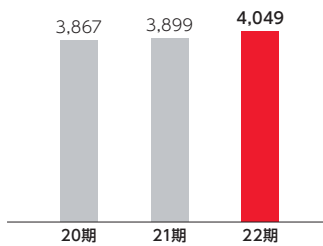
総資産

(単位:百万円)



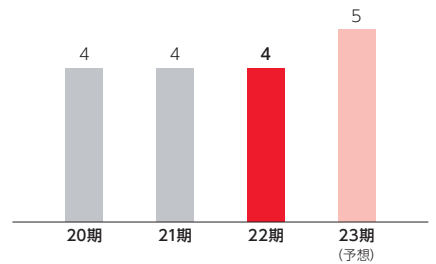
純資産

(単位:百万円)



1株当たり配当金

(単位:円)



株主優待制度のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め長期的な視点で当社株式の保有をしていただくこと、また株主の皆様とともにバイクの魅力を共有することを目的に株主優待を実施しております。

保有株式数	優待内容
100株以上 (1単元)	① 当社がリテール販売するバイク(126cc以上)購入にご利用いただける「バイク1台につき1万円割引優待券」 ② バイク(126cc以上)購入時、パートナーズパック加入にご利用いただける「1万円割引優待券」ただし、②のみの使用は不可



ご利用可能な店舗や車種は、こちらから検索いただけます。



パートナーズパックの詳細は、こちらからご確認ください。

ウェブサイトのご案内



コーポレートサイト

<https://www.8190.co.jp/>

企業情報や事業内容、IR情報など、ステークホルダーの皆様へ積極的に情報開示しています。



ブランドサイト

<https://www.8190.jp/>

バイクのことならバイク王へ。バイクを探したい時や売りたい時など、まずはブランドサイトへアクセスください。



Bike Life Lab supported by バイク王

<https://www.8190.jp/bikelifelab/>
全てのライダーにおくるバイク情報サイト。最新&専門情報はもちろん、耳よりコラムやロード情報まで厳選ピックアップしています。

株主メモ

事業年度 12月1日から翌年11月30日まで

定時株主総会 事業年度末の翌日から3ヶ月以内

定時株主総会の基準日 11月30日

剰余金の配当基準日

・期末配当 11月30日

・中間配当 5月31日

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (フリーダイヤル)
受付時間: 午前9時から午後5時まで (土日祝祭日を除く)
<https://www.tr.mufg.jp/daikou>
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公 告 方 法 電子公告により行う
(当社コーポレートサイト: <https://www.8190.co.jp/>)
ただし、事故その他やむを得ない事情により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う

バイクのことなら

BIKE 王

〒108-0022

東京都港区海岸三丁目9番15号 LOOP-X(ループエックス)13階

TEL 03-6803-8855(土日祝祭日を除く) 時間 午前10時から午後6時まで

FAX 03-6803-8814

